

楽しく自然に文が書ける！

# 文作はかせ ①

## 〈はじめに〉

このテキストは、みなさんに「文を書くことがどんなに楽しいことか」を知ってもらうために作られました。

人はみな考え方がちがいで、だれもおもしろいことを思いつく力をもっていません。小学生であるみなさんは、大人よりも頭がやわらかくて、楽しいことや、すてきなことを考える力がとても強いはずです。

このテキストの使い方として、まず、ゲームやパズルに挑戦し、たくさんのご褒美を覚えてください。次に短い文を作ることで、文作りの楽しみを実感してください。最後のコーナーでは、文章を組み立てる方法を学んでください。

これらの学習の中で、みなさんは自由に好きなことを考え、どんな思いついたことを書いてください。みなさんが書いたことについて、「よい」「悪い」はまったくありません。すべてみなさん自身ですてきな考えなのです。

でも文を作るときに、一つだけ次の点に注意してください。それは、「読む人の気分が悪くなるようなことは書かない」ということです。

具体的には次の二つです。

① 「人や動物を殺す」「人や動物を傷つける」というような残酷なことは書かない。

② 汚いことや、はずかしいようなことは書かない。

この約束だけは守り、読む人の気持ちを明るく楽しくさせるような文を作ってください。

文章には人を感動させたり、人を笑わせたり、人を泣かせたりすることができ、すごい力があります。

また、みなさんはこのテキストで学んでいくうちに、日本語はとても美しく、世界に誇ることができる素晴らしいことばだということに気がつくでしょう。

そんな新しい発見を楽しみしながら、ぜひ文作りの面白さを味わってください。

## 目次

第1ゲート	2
第2ゲート	8
第3ゲート	14
第4ゲート	20
第5ゲート	26
第6ゲート	32
第7ゲート	38
第8ゲート	44



はる 春のゲートへ  
ようこそ!

# だい 第1ゲート

# 1

## 1 ことば集め

はる 春に  
かんけい 関係することばを、  
できるだけたくさん書いて  
みましょう。




## 2 ことばを広げましょう

「古い**かばん**」の「古い」、  
「明**る**い人」の「明  
る」のように、物や人の様子  
を説明し、語尾（ことば  
のおしり）が「い」で終  
わることばを「形容詞」と  
いいます。例にならって、  
「**へ**」に形容詞を入れ、  
ものや人の様子を説明し  
ましょう。

【例】「新しい」 車      「かっこいい」 先生

⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩
∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩	∩
時計	ライオン	選手	風	おじさん	家	海	ねこ



# ◇住んでいる町を紹介しましょう

◆ 次の作文を読んでください。

ぼくはひまわりが丘という町に住んでいます。ひまわりが丘は、夕日市の北のはしにあります。まわりが山で囲まれていて、とても静かなところです。この町は、マンガ家のトキ・トキコさんの出身地として有名です。

ひまわりが丘駅の近くにはたくさんのお店があります。ぼくはよく駅前の本屋で本を買います。日曜日は、ときどき「ポワール」というレストランへ、家族で食へに行きます。そのデザートのマロンケーキは、甘くてとてもおいしいです。

家の近くの山の中には、正願寺というお寺があります。夏休みには、友だちとそのお寺に、カブトムシやクワガタを採りに行きます。たくさん採れたときはとてもうれしいです。

このように、ひまわりが丘は自然がいっぱいあって、とてもいい町です。

あなたの  
住んでいるところに  
ついて教えてね！



① 次の質問に答えてください。

① あなたの住んでいる町(村)の名前は何かいいですか。

② あなたの住んでいる町(村)には、何か有名なもの(こと)がありますか。

③ あなたがよく行く店の名前を書いて、どんな店か説明してください。

